

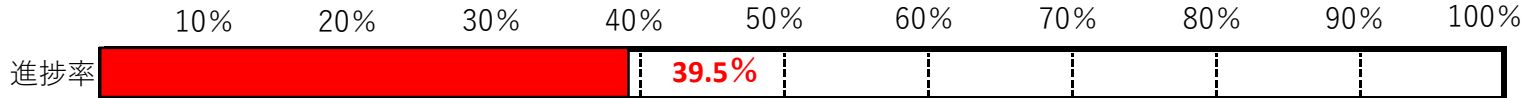
伊勢神改良事業

153号新伊勢神トンネル工事

令和7年8月

工事名 令和6年度 153号新伊勢神トンネル工事
発注者 国土交通省 中部地方整備局
名古屋国道事務所 豊田維持出張所
受注者 前田建設工業株式会社
工 期 令和6年6月3日 ～ 令和9年3月31日

工事に関するお問い合わせ先
前田建設工業(株) TEL 0565-77-6986
作業所長・現場代理人 萬 正己
監理技術者 長幡 侑樹



【お知らせ】

トンネル掘削は坑口より約1,620m地点、インバート工事は坑口より1290m地点迄工事が進んでおります。併せて、7月は防水シートの施工を行いました。覆工コンクリートの施工に向けて準備を進めています。8月は、トンネル掘削・インバート工事を進めていきます。発生土も引き続き本洞地区へ運搬してまいります。

【施工状況写真】



防水シート

令和7年7月31日 撮影

【計画工程表】

工事名 令和6年度 153号新伊勢神トンネル工事

工 期 自 令和6年 6月 3日 至 令和9年 3月 31日

中部支店 新伊勢神トンネル作業所

工 種	年 度	月	令和6年度												令和7年度												令和8年度											
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
			日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	
準備工																																						
トンネル(NATM)																																						
トンネル掘削																																						
インバート																																						
覆工(標準部)																																						
覆工(非常駐車帯)																																						
坑門工																																						
中央排水																																						
仮設備工																																						
残土運搬																																						
道路改良																																						
道路土工																																						
法面工																																						
擁壁工																																						
排水構造物工																																						
好悪雑物撤去工																																						
交通管理工																																						
片付け工																																						

※ 現場状況によっては工程が変更になる場合があります。

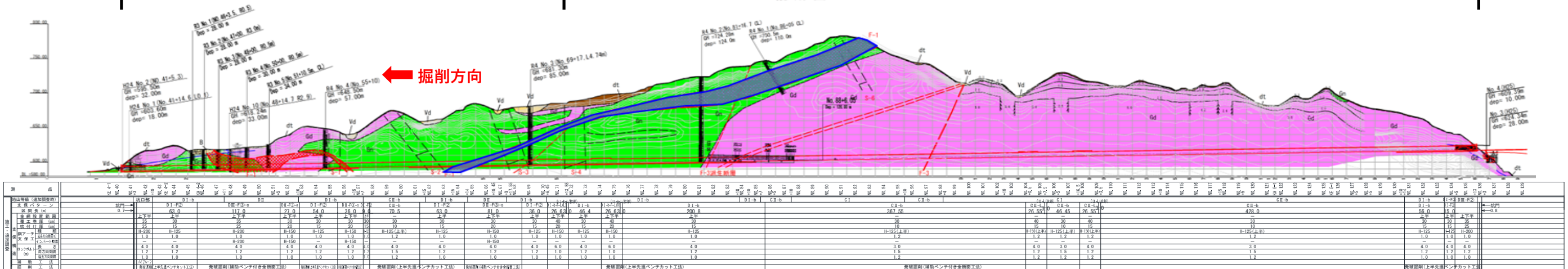
至：豊田市街

今回工事にて施工 掘削長L=約620m

前工事にて施工済 掘削長L=約1,280m

至：飯田市

縦断図



施工状況

R7.7.31現在

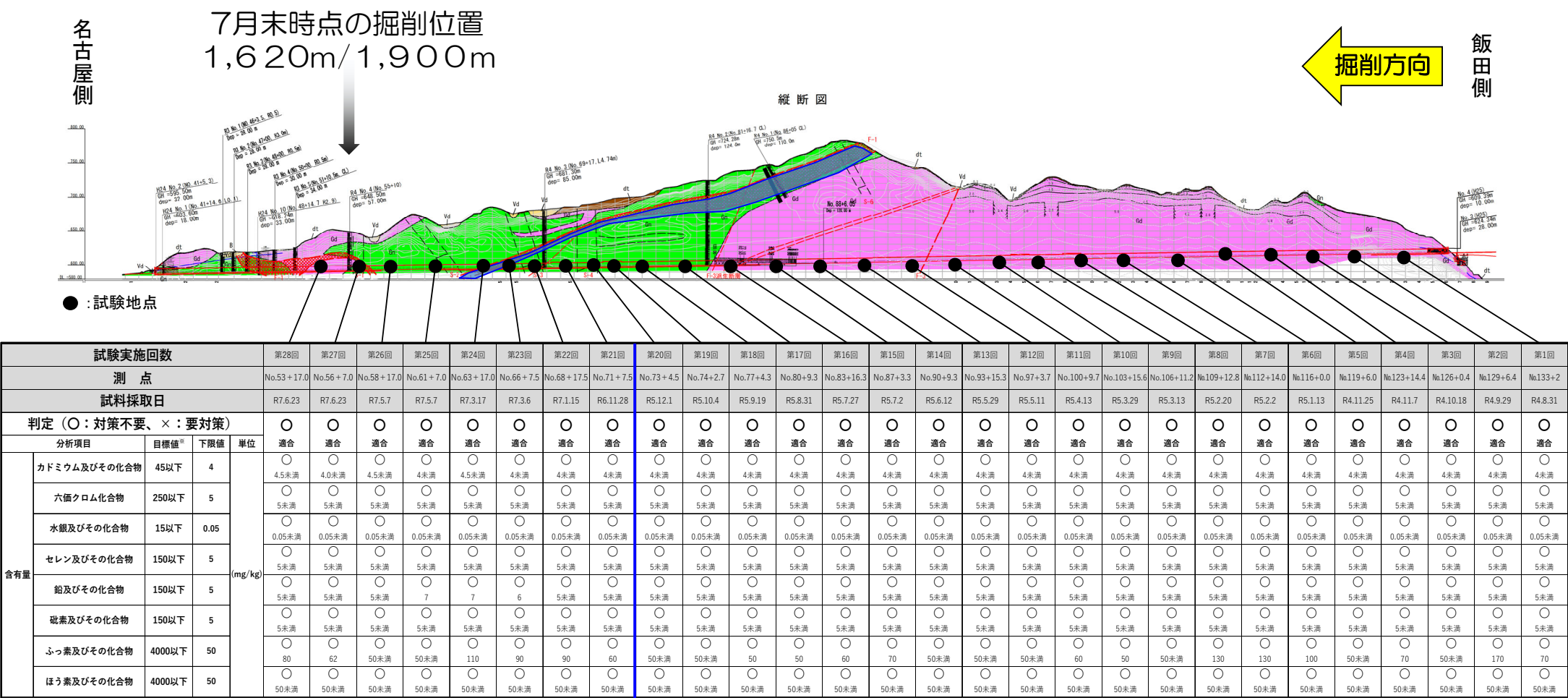
掘削

覆工

凡例：青 前月迄、赤 今月、黒 前工事

トンネル掘削岩石、ボーリング状況(重金属等の含有量)

○現在のトンネル掘削区間では、1回/5,000m³の頻度で岩石を採取し、土壤汚染対策法に基づく含有量試験を実施しており、含有量試験結果では自然由来重金属等の基準超過はありません。



今回工事 前工事

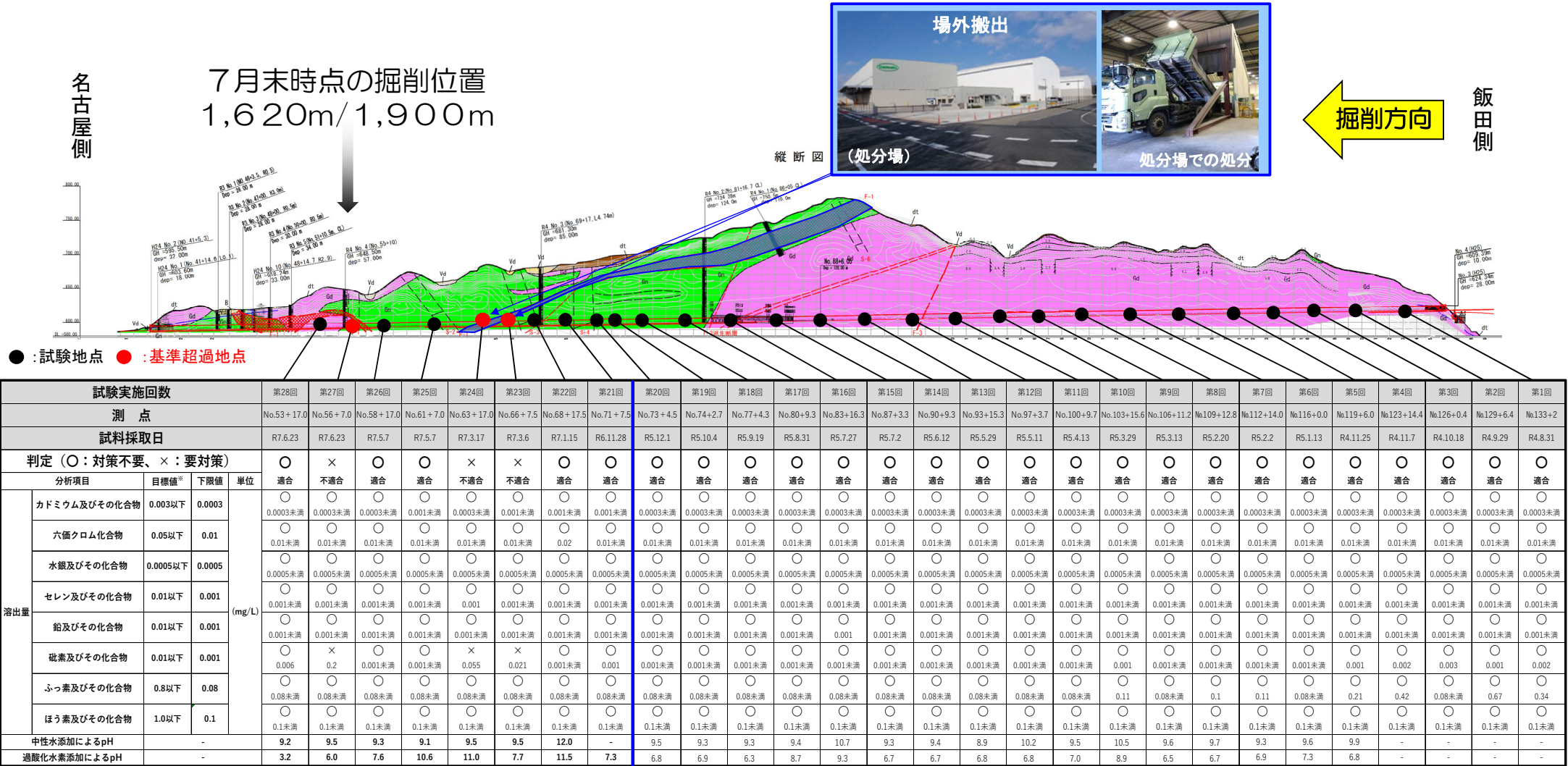
※ 目標値:トンネルの掘削岩石は、土壤汚染対策法の適用外となりますが目標値として土壌含有量基準値を設定してモニタリングを行っています

凡例

○: 自然由来重金属等 基準内 ×: 土壌含有量基準超過

トンネル掘削岩石、ボーリング状況(重金属等の溶出量)

○現在のトンネル掘削区間では、1回/5,000m³の頻度で岩石を採取し、土壤汚染対策法に基づく溶出量試験を実施しており、溶出量試験結果では、R7.3月以降一部に自然由来重金属等の基準超過がみられました。基準を超えた土砂は適切に処分しています。



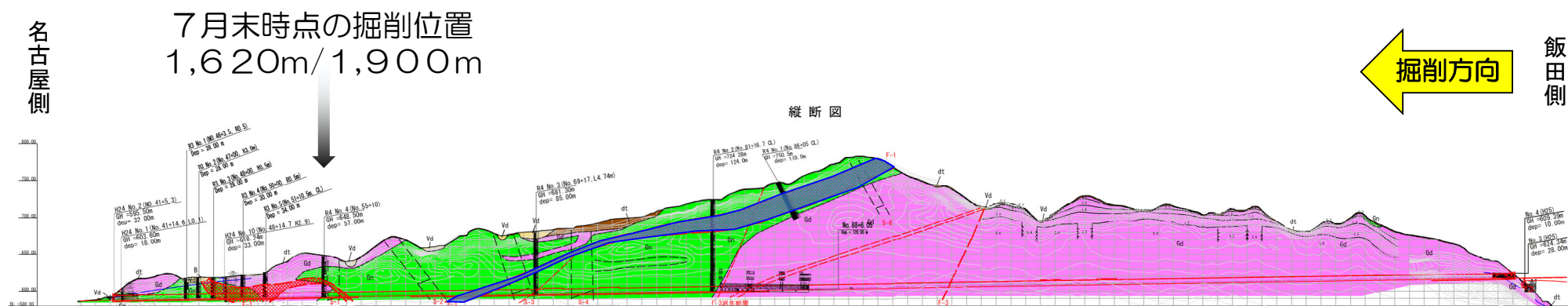
今回工事 前工事

※ 目標値:トンネルの掘削岩石は、土壤汚染対策法の適用外となりますが目標値として土壤溶出量基準値を設定してモニタリングを行っています

凡 例
○: 自然由来重金属等 基準内 ×: 土壤溶出量基準超過

基準を超えた土砂への対応について

- 本掘削に先立ち先進ボーリングを行い、どの地点で砒素が不適合となるかを事前に把握しながら工事を進めています。
- 今回確認された基準超過の土砂は、先進ボーリングにて事前把握し、要対策土を処理施設へ場外搬出し適切に処分しております。



水質モニタリング状況(7月の水質調査結果)

- 水質モニタリングは、毎月残土処分場周辺で河川や沢水に重金属が含まれていないか確認するために実施します。
- 重金属等は、これまでに1回／1月の頻度で実施しており、これまでの分析結果では異常は認められていません。



地点名	地点概要	採水日	分類 (基準)	重金属項目								水素イオン濃度 (pH)	一般項目 (-)	判定
			検査名	カドミウム	総水銀	セレン	鉛	砒素	六価クロム	ふっ素	ほう素		電気伝導率 (mS/m)	
			参考値※	0.003mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.02mg/L以下	0.8mg/L以下	1mg/L以下		-	
①	阿摺川	2025年7月	○	0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.05 未満	0.05 未満	○	-	○
②	段戸川		○	0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.05 未満	0.05 未満	○	-	○
③	沢水		○	0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.08	0.05 未満	○	-	○
④	沢水		○	0.0003 未満	0.0005 未満	0.002 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.01 未満	0.05	0.05 未満	○	-	○

参考値超過

※ 参考値：自然由来重金属・pHともに環境基準を参考値として設定し、モニタリングを行っています